

67 護摩壇山自然の森



1. 森林の状況

面積: 2,251ha

標高: 600～1,370m

森林の種類: 人工林45% 天然林55%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ブナ・ミズナラ・モミ・ツガ (針葉樹50% 広葉樹50%)

林齢: 6～295年

制限林の指定:

水源かん養保安林 大正9年

高野龍神国定公園 昭和42年

自然環境保全区域 昭和52年

保健保安林 昭和61年

2. 水源の状況

種類: 湧き水、流水 (小森谷川、古川)

利用状況: 水道20戸、ナチュラルウォーター「龍神の自然水」として利用

水源の流量: 160,000m³/日

3. 地域の概況

和歌山県中央部を東西に流れる日高川の支流である小森谷川、古川の源流部に位置する森であり、高野龍神国定公園にも指定されています。また護摩壇山の南斜面には広大な森林公園が設けられています。遊歩道や多目的広場が整備されており、護摩壇山の自然を活用した体験学習等レクリエーションの場として多くの人々に親しまれています。

さらに森林公園内には、ブナ、ミズナラなどの落葉広葉樹を中心に、モミ、ツガ、サワグルミ、トチノキ、ハウノキなどの大径木が茂り、現在では数少なくなった天然の森林王国を形成しています。平成6年から平成11年にかけては県民のボランティアにより、6万6千本のシャクナゲが植栽された日本一のシャクナゲ園があり、四季折々の森の景色が満喫できます。

源平合戦に敗れた平氏がこの地に逃げ延び、護摩木を焚いてその命運を占ったとされ、その伝説にちなみ、護摩木を模したごまさんスカイタワーは県内最高峰の観光施設です。山麓にある龍神温泉は日本三大美人湯と言われ、観光地としても多くの人々が利用しています。

所在地: 和歌山県田辺市龍神村龍神字五百原

4. アクセス

鉄道: JR紀勢本線「紀伊田辺駅」下車、龍神バス護摩壇山行きバス乗り換え「護摩壇山」下車、徒歩10分で山頂

問い合わせ先: 西牟婁振興局地域振興部林務課 Tel 0739-22-1200

田辺市龍神行政局産業建設課 Tel 0739-78-0111